

緑なす一切は全滅した。この灰色の死の山に最初に住みついた勇氣ある植物はギンゴケである。好窒素性の蘚類、海綿のような多孔質の軽石はウェットであり命の水を保ってくれた。

黙々として蛾が働いている。食虫植物がじっと忍耐強く待っている。彼等は人間を何んと思っているのだろうか。何年間も親に育てられ、人に教えられ、入学試験を受け、大きな歴史の変遷の中に埋没してゆく動物-人間。 食欲、性慾の外に知識慾のある人間。

夕焼けに駒ヶ岳が真赤に焼えている。
「沈む時でもやはり偉大だなあー」 晩年のゲーテが目涙して眺めたあの同じ太陽が静かに沈んでゆく。

★ゴルフ大会

8月7日(土)大沼コースに於いて本年度第一回親睦ゴルフ大会が開催されました。参加選手は15名。予定時刻をやむ遅れてスタート。椎谷選手ティアーアップしていき打たんとする時一陣の風吹き来ってボールがコロコロ歩き出したりしてスタートより調子が狂う。台風之余波の為霧雨そして強風とコンディションは最悪。吉井、関本新人選手はボールが前に飛ぶのかと心配顔。

昨年もやはり台風の後で強風が吹き荒れて居た。それでも四番ホールあたりより風もおさまってきた感じ。ゴルフ歴満一年の吉井選手は大いにハッスル、本間(隆)、駒井岩塚の大先輩に見守られながらアウト55の好スコアをマークし時にはオナーになったりした。

それにしてもゴルフというものは全くメンタルなスポーツだ。7番ホールだった、ベースを乱す若者が力を入れすぎて池にパンチャリとやれば、駒井、岩塚兩大先輩も次々と池の中。調子に乗って10番で11を叩いて以来全くの不調、ついに60となる。それにしても岩塚選手はインでめっきり調子をあげ正に大波賞。

ベテランの本間選手は17番で第一打をミスWボギーにして大いにぼやく、結極優勝は本間(隆)選手、準優勝は本間(利)選手と決定。佐々木、成沢、広瀬選手は今一つ調子が出なかった様だ。

柴田選手の不参加は残念であった。一番楽しい自分のベースでプレーしたのは吉井、関本両選手であったろう。スコアの良し悪しは別として、夕方になり風もおさまり雨も止る。終って8時より市内の某クラブで優勝祝賀会を行う。此の方も亦楽しみは一人とに角楽しい半日であった。
(吉井会報委員)

★第一回川筋杯マージャン大会

8月10日海岸町会館で6時より行う。大会選手16名(内1名はゲスト参加)6時20分深瀬親睦活動委員長の合図でスタート。1回戦2回戦は45分制限A~D迄の四卓、勝者得点4名の組合せ法、一番若い吉井選手は2回戦で3倍満貫つも、5回戦優勝決定戦では、本日のハイライト、川筋特別代表リーチをかけ、5、6回まわったのち吉井選手に3倍満をふり込む。

吉井選手は上手、下手の以前の問題で、つきについた感じ、約12万点プラスの優勝、準優勝本間(利)、3位は関本選手。

昨年同様上位入勝者は若者、約4時間半の長期戦になるとやはり体力的なものか……優勝候補の岩塚、成沢選手も力つきてがっくり、中でも佐々木、成沢選手はくさって、もうやめよう、時間でもないのに時間切れとか大いにボヤキしていた。成沢選手、次回の戦いに期待したい。プービー賞は福田選手、この日ばかりは福田、コンピューターも計算が違っている者はどうしようもないと云った感じ。今どきの若い者は、…手かげんをすることをしらんようで……むしむしする夏の夜ビールを飲んでブロックつめば…何んとかやら…
(吉井会報委員)

The Weekly Report

事務所
函館市若松町15-7拓銀ビル9階
ロータリー合同事務所
☎.(0138) 23-3870



of Hakodate North R.C.

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1971. 8. 25

1971~1972 第8号

第363回例会



ハワイ世界大会

深瀬鴻一郎会員

goodwill begins with you 善意は先づあなたから (ブライトホルツR.I.会長指針)

本日のプログラム

映画「波濤を越えて」

海上自衛隊函館基地隊 弘報担当 浅岡清氏

第362回例会記録

- ◎司 会 船矢健喜智会長
- ◎齊 唱 それでこそロータリー
- ◎ゲ ス ト 北海道大学教授 竹内能忠氏
- ◎ピ ジ ター 函館R.C. 日下部久次君 他9名
函館東R.C. 松崎 清君 他6名
函館五R.C. 小川 享君 他3名
七飯R.C. 池田庄三郎君

◎会長報告

1. 地区大会出席の件、当クラブの会員は全員出席しなければなりません。いまから都合をつけて欠席のないように。

◎幹事報告

1. 地区大会、部分別協議会に職業、社会奉仕部門の幹事に、柴田、吉井両会員が委嘱されました。
2. 地区大会に会員の絵画展示をしたいと云う案内が来て居ります。絵画に御趣味のある方はどうぞ幹事迄申し出下さい。
3. 地区大会第2日目9月26日会場内の大会議室におきまして、新入会員とガバナーとの昼食会を行います。

◎親睦活動委員長

1. 先般来御案内のように第1回家族会を来る29日(日)大沼ビレッジセンターにて行います。多数の出席を希望します。
2. 例会終了後親睦活動委員会を開きます。委員の方おのこり下さい。

◎ニコニコボックス

椎谷会員 ゴルフ大会(青森にて(ホーチヨー会))にて優勝。
野村会員 何んとなく。

ロータリー財団研究グループ交換とは

研究グループ交換計画とは、簡単にいえば、それは世界の異なった部分にあるこのロータリークラブが6人の若い実業人又は専門職業人のグループを交換することに同意する教育活動である。

或る年に派遣地区はチームメンバーを選考し、海外での経験のための準備をなし、旅行計画を手配する。訪門の期間は1カ月以上2ヶ月以内とし、明確な期間派遣、受入れ両地区間で取り決めることとする。ホスト地区チームのために日程を作成し、同地区内の旅行経費を支弁し、宿泊及び食事の手配をする。ロータリー財団は研究計画を承認しチーム及びチームに同行する地区ガバナー代表の2地区間往復旅費を支弁しなければならない。

目的

ロータリー財団の研究グループ交換は、次の三つの目的のために計画された教育プログラムである。

- ◎優秀な若い実業人及び専門職業人に、関係円内において計画準備された研究、討論プログラムに参加することによって、他国、その国民、及び諸施設について、研究する機会を提供するため。
- ◎善意の人間が、友好的雰囲気のもとに相会し、語り合い、生活を共にして相互の間願と抱負とを理解するようになり、かくしてかかる個人的接触を永続する友情にまで成熟せしめることによって、国際理解を増進するため。
- ◎研究グループのための教育計画を立て、彼等を歓迎することによって、ロータリアンを特定の実際的且つ、有意義な国際奉仕計画に参加させるため。

“国際ロータリー研究グループ交換計画によって

第597地区(アイオワ州)チーム、団長はじめ6名の方々
第350,351地区(北海道)を訪れる。(9月~10月に) ”

CLAYTONCHRISTENSEN (団長)
(クレイトン・クリステンセン)

住所 1624 West Sixth St,
Storm. Lake. Iowa
50588 U. S. A.

団長のクレイトン・クリステンセン氏は1922年7月7日生まれ、1948年にアイオワ州立大学を卒業、電気工学を専攻した。以後23年間、ガス及び電気の供給公社に勤務し、現在地域マネージャーをつとめている。

1953年にロータリークラブに入会し1956年~66年度にクラブ会長、1970~71年度国際ロータリー第597地区ガバナーとなった。夫人と三人のお嬢さんがいる。



J. E. HUGHES
(ジェームスE.ヒュース)

住所 2208 6th Ave, N.,
Fort Dodge, Iowa 50501
U. S. A.

J. E. ヒュース氏は1938年1月22日生まれで農家に育った。1960年アイオワ州立大学を卒業、農業経営を専攻、陸軍将校として勤務した後、ルイジアナ州立大学に入学し農業経済を専攻した。1970年までアイオワ州立大学において農園経営の専門家として勤務同時にフォードドッジのユニオン信用金庫で勤務、主として農家へのローンを取扱う、キワニス、クラブ、商工会議所農業委員会、農園経営者協会、郡銀行家協会等のメンバーとして活躍している。趣味はゴルフ、キャンプ、釣、スポーツ観賞。



ALAN R. ORR
(アランR.オア)

住所 2021 Grand Boulevard,
Ceder Falls, Iowa 50613
U. S. A.

オア氏は1936年5月13日生まれ。ミシガン大学を経て後1955年パーデュー大学を卒業

生物学を専攻。現在ノーザン、アイオワ大学生物学助教授として細胞生理学を講じるかわら、植物生育の研究をしている。

北米植物協会、生物学教師協会、アイオワ科学研究所のメンバーである。

10才を頭に3人の子持ち。更にオア氏はCeder Falls青年会議所元理事長で今年アイオワ州青年会議所より州における最も優秀な理事長であったとの表彰を受けた。

現在Ceder Falls商工会議所議員、Ceder Falls YMCA理事。国際青年会議所理事。又ボーイスカウト、合同メソジスト教会でも活躍。趣味はゴルフ、ソフトボール散歩。



ROBERT H. TREWIN

(ロバートH.トレウイン)

住所 R. R. #2, New Hampton,
Iowa, 50659,
U. S. A.

トレウイン氏は1941年10月8日生まれ。アイオワ州立大学卒。ニューハンプトンにおいて、400頭の豚の肉質向上のため体重、栄養状態等を毎日記録する仕事をしている。

彼の手にかかる雄豚は全米各地及び海外にまで輸出されている。祖父の時代から代々受けついでいる。230エーカーの農場を所有。子供10才を頭に4人。カトリック教会に所属。アイオワ州養豚協会、農業協同組合等でも活躍。

政治討論、家畜品評、趣味はスポーツ観賞等を好む。



PHILIP W. RANCK

(フィリップW.ランク)

ランク氏は1943年8月20日ミシガン州に生まれ、インディアナ州のバーデュー大学を1966年に卒業、化学工業を専攻。

卒業後サルスパーリ研究所に勤務。婚約中で日本から、帰国後に結婚の予定。赤十字の献血運動、北米化学技術者協会

アイオワ支部、カントリークラブゴルフ大会等で活躍、趣味はゴルフ、スキー、バスケットボール、他スポーツ全般。

WILLARD J. LATHAM

(ウィラード・J.ラサム)

住所 R. R. I, Latimer,
Iowa, 5042.
U. S. A.



通称ビル。1941年5月8日生まれ、アイオワ州立大学にて農耕学を専攻。以後3カ年間ルイジアナ、ネブラスカにおいて、農業化学関係の会社に勤務。海兵隊勤務の後、父親の経営するラサム種苗農場の協同経営者となり、大豆、燕麦の種子の卸し及び小売に従事。夫人と満1才の令息。ルーテル教会会議書記、郡農場協会、大学同窓会等で活躍。趣味は飛行機操縦、スポーツ全般。



WARREN F. FRELUND

(ワーレン・F.フレルンド)

住所 10311 South Dleaware,
Mason City, Iowa
50401 U. S. A.

フレルンド氏は1943年5月12日生まれ。アイオワ州立大学及びシカゴにある北米園芸(花栽培)学校卒業。現在Kemble花栽培温室に勤務し、生産部門のマネジャー。8才を頭にお嬢さん3人。フレルンド氏はMason City青年会議所の昨年の理事長で、1970年度における「地或社会に対する意義ある功績賞」を受けた。趣味は釣、ボート、ゴルフ園芸、スポーツ。

◎卓 話 「海 の 公 害」 北海道大学教授 竹内能忠氏

私、今から10年位前に(昭和36年から)ユネスコの中に出来ました、「海洋学室」に勤めております、政府間海洋学委員会のせわをやくと言うのが主な仕事でございますがこの委員会の発足致しました主なる目的と申しますのは「海」と云うものは我々人類にとつて最も大切な資源である。この海の資源を最も有効に利用する為に世界中の国々が力を合せて海に対する知識を深め、研究を活発にしようじやないか、と云うことでおこつたものであります。

この「海」の資源の中でどんなものがあるかと申せば、まず第一にどなたもお考えになるように「水産資源」であります。

ことに函館は水産都市として、或は北洋漁業の基地として発展して来たわけでございますが、「水産資源」がいかに大切であるかと言うことは今更申し上げる迄もありませんが、しかしこの海の利用の道はまだまだたくさんございます。

例えば海は「船」の輸送手段としても大切であり又海難の中にある鉱物資源、これも非常に大きなものでして今日世界中で取っております「石油」の約4分の1に成ったと思ひますが(2、3年前迄は約20パーセントと言われておりましたものが)陸上よりもだんだんと多く成って来て居ります。

その外に海の中にあります「マンガン」のかたまりを大いに利用しようと言うことも盛んに計画されておりまして、その意味がきまして、「海洋開発」と云うことが、やはり言葉のようになっております。

もう一つ我々忘れておるのであります。「海」はゴミステ場としてこんないいところはない……まあ考えられておりまして、函館市が大森浜に糞尿を流して処理する、ことをだいたい前からやつておりますが、その時かなりの基礎調査をし、その結果害がないと言うことではじまつたわけですが、しかしこれはどうも私も責任があるんじゃないかと思うんですが、先ほど御紹介がありましたように、今から14～5年前に、私「函館海洋気象台長」をしておりまして、その当時の大森浜の調査のお手伝いをしたものですから、私が前に函館に居りました時には「根崎の海岸」と云うのはよく夏には泳いだもので、こんないいところは日本中あまり無いと思った。

しかしもう今ではすっかりきたなくなつて、泳げなくなりましたが、

次に又、海洋開発にとまなまして、例えば石油を取る、そうするとその近くでは魚がとれなくなります、そうするとお互いの衝突はさげられないところであります。

この公害と云う言葉、実は私もこの言葉についてこれこれが公害の定義であるとは、はつきりとわからないのであります、ことにこの公と云う言葉、だれがやったかわからない。

しかし、その為になんか迷惑をする、このことが本来の意味する公害だと私は考えています。しかし今では多少公害と云うことを、もう少し広く考えてみますと、どこのだれがやったのかわかっている、別に悪意があつてやったのではないが、だれかがうっかりやつたことによつて、皆んなに迷惑をする。

これを公害と言つていると思います。例えば静岡のヘドロ、これは、製紙会社からのパルプのカスなどからたまつて出来たものですが、それを流したのは会社である多くの会社、多くの皆さんから迷惑をしている、まあ公害と云うものをそのように考えることに致します。

私共人間がいろいろな活動をして行く上に於いて、どうしても、「廃棄物」が出て来ます。これはやも得ないことであらうと思うのです。

例えば台湾などでは養魚場で、草をたべて大きくなる魚、草魚(ソーイ)と云うコイに似た魚ですが、この養魚場、魚のエサの草を大きくするのに人糞をまき、その草を喰べて大きくなった魚を我々人間が喰べると云つた具合で、廃棄物も、その量が断ない時

は利用価値があります。

しかしあまり多くなつて来ますとその価値より害の方が高くなる。そしてどうにもこうにもやり切れなくなる、これが人類のあらゆる意味に於いての活動の結果として、やむを得ないと云うところが多分にあると云わざるを得ないと思います。

それで我々海洋学者、或いは政府間海洋学委員会の仕事は、私が入りました1961年頃に10年たった今とでは目的が違つて来ました。

はじめの頃は海の資源は非常に豊富なものがある、これを効果的に利用することを目的としたのであります、今では資源がどんな形で存在するかと云うことを調べることに重点がおかれております。

いずれにしても、海の知識を増そう海洋資源開発より、いかにして海のよごれをなくし、海の環境保全で無く改善と云うことに重点をおくようになったわけです。

私考えますに日本のように陸地のせまいところに大きな産業がおかれ、それから出てくる廃棄物を陸上で処理すると云うことはまに合わないと思います。

そうするとどうしても我々は「ゴミ捨場」を海に求めなければならないのが日本の宿命だと思います。しかし一々に於いては日本は或いは日本人は水産資源にたよざるを得ない。

一方では海をゴミ捨場として、又一方では海を幸の最大の資源として利用しなければならない。

明年ストックホルムで開かれます「人間環境国際会議」の事務局長が来て日本は環境問題については先進国の先進国なのだから頑張つて立派な意見を發表してほしいと言つておられたのをラジオで聞きましたから、その意味に於きましても、この問題を日本は宿命的に取り組まなければならないと思うのです。

我々が考えなければならない第一の問題は、どうしても出て来る廃棄物の量をいかに少なくして行くかと云うことと同時にどの位捨てるに役に立ち、害になるか、と云うめどをはっきりつけること、海の公害を上手にコントロールして「害を煎じて福になす」ことが我々の努めであると思います。

◎例会変更のお知らせ

1. 札幌南R.C. 8月27日は夜間例会として 18時 (於札幌経済センター)

1. 東京狛江R.C. 11月21日12時半 (於帝国ホテル)

登録料 ¥ 5,000

1. 守山R.C. (滋賀県) 11月21日12時半 (於ホテルレークビワ)

登録料 ¥ 5,000

両クラブチャーターナイト挙行

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率%
46. 8. 18	45名	31名	14名		
46. 8. 11	45名	40名	5名	5名	100.00%
在函クラブ	(8/5) 函館R.C. 92.56%	(8/10) 函館東R.C. 98.80%	(8/6) 函館五R.C. 97.67%		

次回例会日 9月1日
プログラム
「ソ連の経済視察」

函館商工会議所 常務理事 事務局長 八嶽末吉氏

(吉井会報委員)

The Weekly Report

事務所
函館市若松町15-7拓銀ビル9階
ロータリー合同事務所
☎. (0138) 23-3870



of Hakodate North R.C.

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1971. 9. 1

1971~1972 第9号

第364回例会



ハワイ世界大会

深瀬鴻一郎会員

Good Will Begins With You 善意は先づあなたから (ブライトホルツR.I.会長指針)

本日のプログラム

「ソ連の経済視察」

函館商工会議所常務理事事務局長 八嶽末吉氏

第363回例会記録

- ◎司会 船矢健喜智会長 ◎斉唱 我等の生業
◎ゲスト 海上自衛隊函館基地隊弘報担当 浅岡清氏
◎ピジター 京都R.C. 荒川和一郎君 (半襟販売)
東京日本橋R.C. 荒川為義君 (ネクタイ製造)
釧路北R.C. 上木政雄君 (信用保証)
函館R.C. 伊部政次郎君 他4名
函館東R.C. 杉村藤夫君 他3名
函館五R.C. 小南武一君 他1名

◎幹事報告

1. 相模原南R.C.よりチャーターナイトの案内が来て居ります。日時は10月3日(日)であります。此のクラブの会長さんは皆様御承知と思いますが、前の協会病院長さんで函館東R.C.の会長更に分区代理もつとめられた渡辺綱彦先生であります。出席希望者は幹事迄申し込み下さい。なお上京等の節は是非メーカーにお立ち